

平成 24 年 11 月 12 日

## 緑町コミセンリニューアルの提案

住民、運営委員、協力員のアンケートをとり、運営委員、協力員、地域住民による改善検討委員会で検討し、先に報告書を提出し、下記 5 項目を提案しました。

これの対策案として、具体策を提案しますので、どうぞご検討下さい。

### 5 項目

- ① エレベーター設置と施設全体のバリアフリー化
- ② 避難経路の確保による防災性能の向上
- ③ 周辺施設との連携による利用スペース不足の解消
- ④ 駐輪スペース、車寄せの確保と整備の検討
- ⑤ 安全な歩行環境への改善

### <対策案>

- ① コミセン敷地に余裕がない。南側のテニスコート内の休憩所が、現在、利用が少ないと思われるので、一部をコミセンに利用させて頂けないか。コミセン敷地として、6 m 利用する。

### 図面参照

- ② コミセンの建物を南側に 6 m 増築する。
- ③ エレベーターを設置、倉庫、調理室の付属室、小会議室が設置出来る。
- ④ 災害時の避難通路が出来る。
- ⑤ クリーンセンターとコミセン間の緑地帯の一部を車寄せ、駐輪場を設置する。
- ⑥ エコプラザに多目的ホールを設置して、大、中の部屋使用可能の設備を希望。
- ⑦ コミセンとエコプラザとの間のテニスコートの一部にテニスのクラブハウスを設置し、共用スペースを増やし、連携しやすくする。(別紙参照)

## 緑町コミセンとエコプラザとの連携について

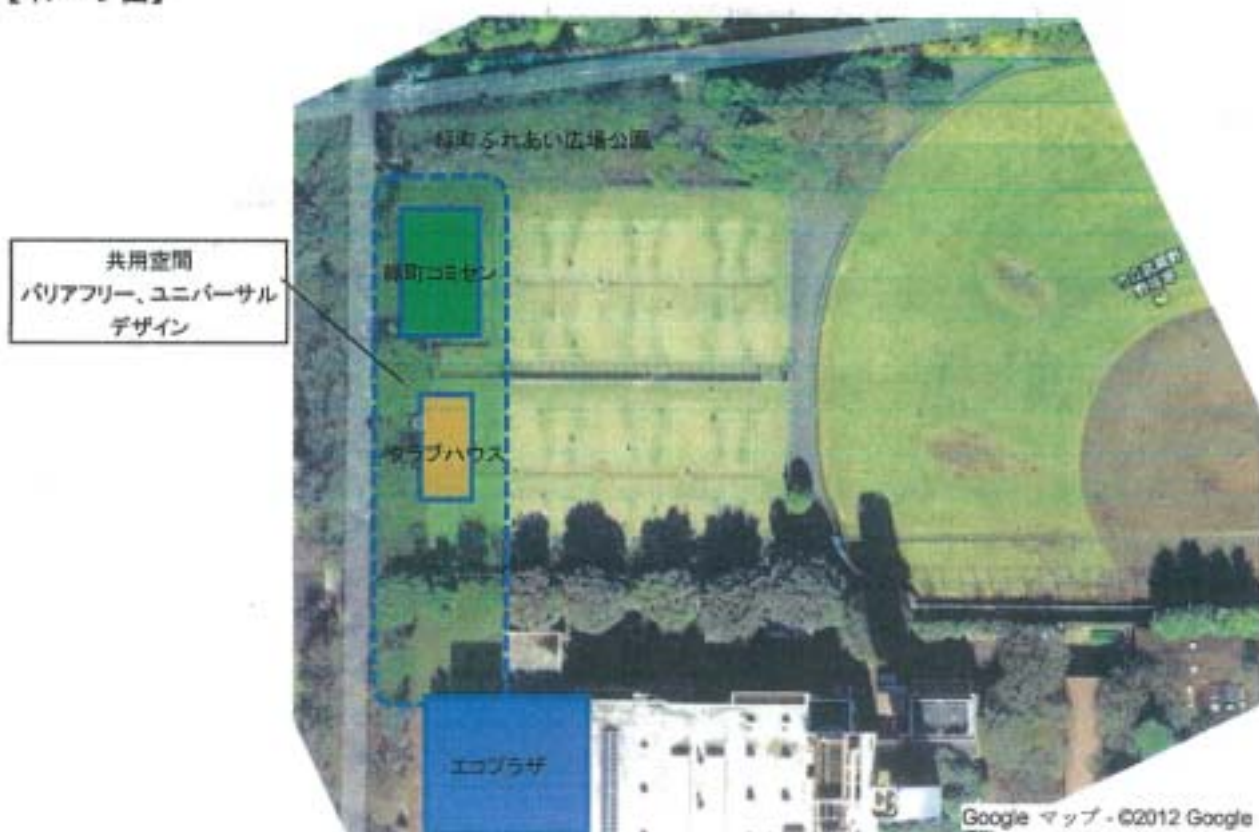
### 【現状】

- 現状では、緑町コミセン、緑町ふれあい広場公園、テニスコート等運動施設（野球場・ジョギングコース・クラブハウス）、クリーンセンターそれぞれが独立して立地しており、相互の空間的なつながりがない。
- しかし、実際にはテニスコート利用者が緑町コミセンのトイレを利用したり、ホールで一休みしたりといった使われ方がなされている。
- 緑町コミセンは、防災上の観点から2方向避難路が確保されていない状況であり、それを改善するには、緑町ふれあい広場公園、テニスコート、エコプラザ方向への空間的なつながりが必要である。
- クラブハウスは、エコセンターの建設により移転が必要とされている。
- 以上の条件を踏まえて、緑町コミセンとエコプラザを空間的に繋げて、双方の連携を強化し、さらに北エリアで行われる市民の活動全体に有益な効果をもたらす、まちづくりを提案する。

### 【提案】

- 緑町コミセンとエコプラザの間にあるテニスコートのスペースに、クラブハウスを新設する。
- クラブハウスと緑町コミセン及びエコプラザとを共用スペースで繋げて、双方への行き来がスムーズにできるようにする。
- クラブハウスは、テニスコート、野球場への玄関口として、利用者の駐輪スペース、機材搬入用の車寄せスペースを設けて、緑町コミセン利用者、エコプラザ利用者と相互利用する。
- 全ての共用スペースにはバリアフリー、ユニバーサルデザインを取り入れる。これにより、公園で遊ぶ子ども、テニスコートで汗を流す市民、エコプラザで活動する市民、緑町コミセンで活動する市民の間の物理的な障害を取り除く。相互利用が活発化する。
- これに用いた分のテニスコートは、市内の他のエリアで確保する。

### 【イメージ図】





緑町コミセン南側・倉庫 平成24年10月21日)



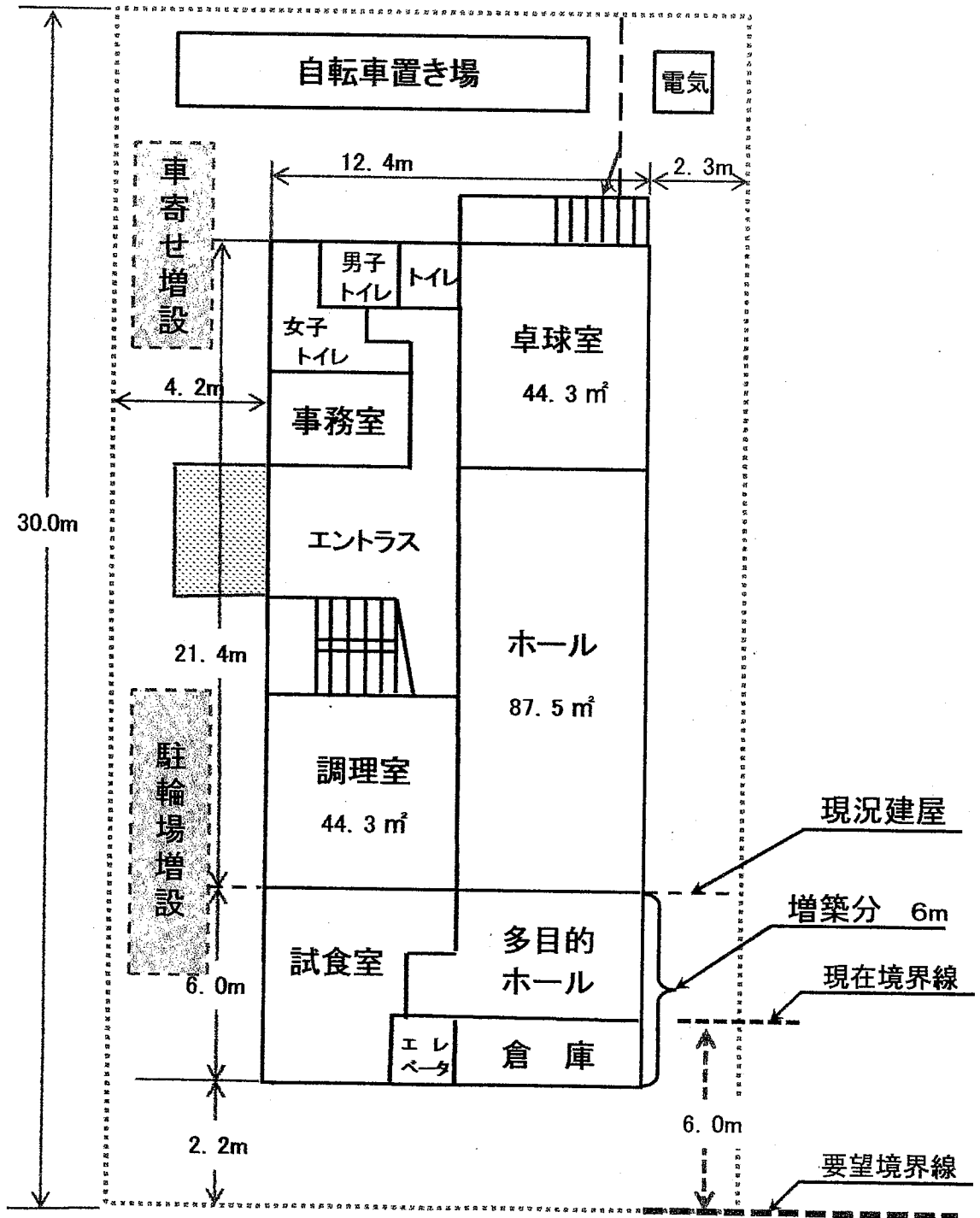
テニスコート・休憩所 平成24年10月21日)



# 緑町コミュニティセンター リニューアル (案)

## 1階 平面図

平成24年11月12日



# 緑町コミュニティセンター リニューアル (案)

## 2階 平面図

平成24年11月12日

